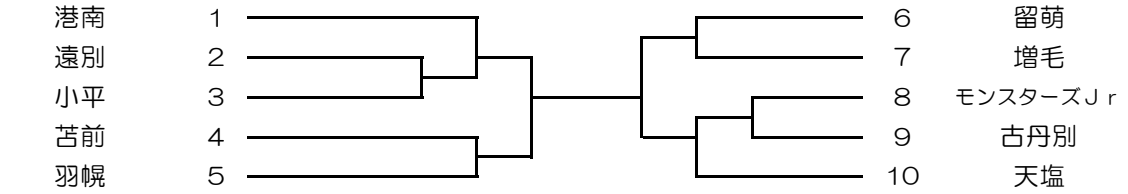
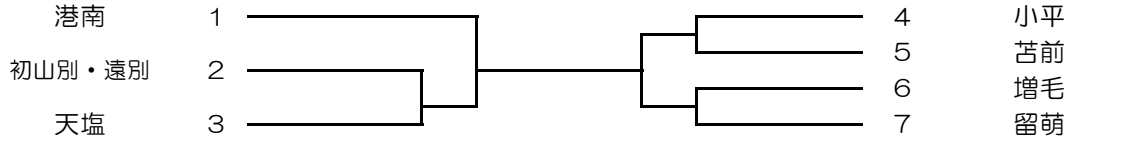
中学(小学含)男子団体戦



優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学女子団体戦



優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

選手名簿（男子）

天塩中		遠別中		古丹別中		羽幌中		苫前中	
監督：宮崎　友美		監督：柳谷　武志		監督：中野　恵輔		監督：前田　享		監督：小山内公生	
佐藤　龍翔	3	佐藤　真生	3	猫島　徳人	3	豊島　敬悟	3	小畑　一葉	3
工藤　拓弥	3	泊　柊斗	3	大井　愛菜	3	工藤　大誠	3	島田宗一郎	3
柿崎　航史	3	星井　優希	3	吉川　貴大	2	三原　彪丞	3	白幡　拓実	3
佐々木頼人	3	内山　大暉	3	水谷　綜太	2	神永　辰樹	3	佐藤　蓮汰	2
今野　裕太	2	齊藤　大翔	2	村上　潤羽	2	良崎　健太	2	名畑　光晟	2
吉田　椿	2	浪川　正義	2	宮本　理緒	2	足達　恭一	3	野崎　雷太	2
堀口　琉星	2	越谷　玲乃	2			南部　光星	2		
今野　敬介	1	坊　星桜	2			宮嶋　祐也	1		

小平中		留萌中		港南中		増毛中		モンスターズJr	
監督：石塚　洋子		監督：藤野　雄介		監督：伊東　賢吾		監督：山田　広治		監督：桜井　匠	
金子健太郎	3	長尾　空舞	3	田邊　琉哉	3	玉田　陽大	3	門脇　虎雅	小6
西野　理希	3	荒関海樹雄	3	三田村聖也	3	齊藤　拓海	3	鹿内　陽音	小4
木村　一翔	2	川口　諒士	3	横尾　憩人	3	林　悠仁	3	愛澤　龍吾	小4
中嶋　悠	1	三浦　收翔	3	瀬川　颯心	3	川島　京也	3	田中　颯人	小2
外山　慎也	1	櫛井　太智	2	齋藤　蓮	3	多田　賢史	3	杉山　美優	小5
金子　颯介	1	田中倫太郎	2	野﨑　祥平	3	仲川　空舞	2	中舘　雫	小4
井上　虎佑	1	藤本　冬弥	2	一戸　雄大	2	工藤　凛遠	2	敦賀　唯杏	小4
青山　侑太	1	杉山　和也	1	佐藤　拓海	2	瀬川　翔貴	2		

選手名簿（女子）

苫前中		留萌中		初山別・遠別中		小平中	
監督：棚田　奨		監督：小田可南子		監督：平山　由美		監督：佐古　勝則	
安達菜々美	3	敦賀　理杏	3	菊田　夏代	遠3	中嶋みのん	3
杉本　優歌	3	皆松　亜弥	3	白幡　結女	遠3	伊東　夢華	3
芳賀友莉那	3	川原　吏乃	3	守屋　亜衣	遠3	今　玲音奈	3
石井くるみ	2	坂東　明李	3	齋藤　風花	遠1	鳥山菜々子	3
嶋崎　彩那	2	小林　愛子	3	江端　桃香	初3	野口　紗稀	3
下田ひより	2	高橋　るみ	3	石橋　采峰	初3	若松　望杏	3
宮前　憧子	1	青木　聖菜	3	大井　麻衣	初2	中村　里彩	2
安田　衣咲	1			江端　若菜	初1	佐藤　苺那	1

天塩中		増毛中		港南中	
監督：宮崎　友美		監督：水戸　誠晃		監督：青柳　博利	
田口　若奈	3	髙橋　七心	3	熊谷　栞	3
森田　真白	3	長谷川日和	3	横木　瑠菜	3
寺本　萌華	3	坂本　桃華	3	都筑　歩果	3
満保　百葉	1	竹田　望乃	3	齊藤　萌衣	3
中西こころ	1	伊藤　愛梨	2	保田　真緒	2
来生　陽菜	1	櫛引　綾乃	2	藤川　日菜	2
齋藤　遥	1	杉本来瑠実	2	瀬川　凛	1
		夏井　智帆	2	都筑　遥果	1

中学(小学含)男子シングルス(1年生の部)

1	杉山	留萌
2	山田	港南
3	稲垣	遠別
4	今野	天塩
5	外山	小平
6	谷田	留萌
7	橘井	小平
8	田中	モンスターズJr
9	宮崎	留萌
10	奥山	羽幌
11	川村	古丹別
12	中嶋	小平
13	武蔵	留萌
14	三上	港南
15	齊藤	増毛
16	新井	羽幌
17	成田	留萌
18	角	港南
19	齊藤	古丹別
20	稲垣	小平
21	鹿内	モンスターズJr
22	愛澤	モンスターズJr
23	後藤	古丹別
24	井上	小平
25	藤森	遠別
26	武田	留萌
27	池田	留萌
28	金子	小平
29	横山	留萌
30	楠本	初山別
31	佐藤	港南
32	宮嶋	羽幌
33	伊東	小平
34	南谷	留萌
35	石井	赤塚卓球クラブ
36	門脇	港南
37	倉井	増毛
38	山内	港南
39	青山	小平
40	松田	留萌
41	門脇	モンスターズJr

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学(小学含)女子シングルス(1年生の部)

1	杉山	ﾓﾝｽﾀｰｽﾞ Jr
2	武田	増毛
3	江端	初山別
4	齋藤	遠別
5	猪股	港南
6	荒井	留萌
7	満保	天塩
8	大友	留萌
9	敦賀	ﾓﾝｽﾀｰｽﾞ Jr
10	東	小平
11	瀬川	港南
12	北島	増毛
13	大西	苫前卓連
14	来生	天塩
15	安田	苫前
16	青山	増毛
17	田中	留萌
18	齋藤	天塩
19	佐藤	小平
20	大井	苫前卓連
21	宮前	苫前
22	都筑	港南
23	桧森	苫前卓連
24	遠見	遠別
25	杉本	古丹別
26	高橋	留萌
27	中西	天塩
28	南部	港南
29	中舘	ﾓﾝｽﾀｰｽﾞ Jr

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学男子シングルス(2・3年生の部)

1	荒関	留萌	
2	井上	初山別	
3	野崎	苫前	
4	南部	羽幌	
5	佐藤	港南	
6	佐藤	遠別	
7	會田	増毛	
8	深井	羽幌	
9	堀口	天塩	
10	田中	港南	
11	工藤	羽幌	
12	工藤	天塩	
13	黒田	羽幌	
14	田路	留萌	
15	工藤	増毛	
16	泊	遠別	
17	櫛井	留萌	
18	佐藤	苫前	
19	齋藤	羽幌	
20	吉川	古丹別	
21	横尾	港南	
22	豊島	羽幌	
23	畑福	留萌	
24	川島	増毛	
25	瀬川	港南	
26	吉田	天塩	
27	齊藤	増毛	
28	浪川	遠別	
29	武田	羽幌	
30	竹森	港南	
31	猫島	古丹別	
32	金子	小平	
33	広谷	羽幌	
34	瀬川	増毛	
35	田中倫	留萌	
36	今野	天塩	
37	三原	羽幌	
38	齊藤	遠別	
39	田中凱	留萌	
40	島田	苫前	
41	田邊	港南	

42	佐藤	天塩	
43	鈴木	羽幌	
44	吉田	天売	
45	齋藤	港南	
46	内山	遠別	
47	神永	羽幌	
48	藤本	留萌	
49	足達	羽幌	
50	多田	増毛	
51	木村	小平	
52	仲川	増毛	
53	越谷	遠別	
54	酒井	羽幌	
55	水谷	古丹別	
56	長尾	留萌	
57	柿崎	天塩	
58	小幡	苫前	
59	熊谷	羽幌	
60	井渕	留萌	
61	一戸	港南	
62	玉田	増毛	
63	佐々木颯	天塩	
64	古屋	羽幌	
65	野崎	港南	
66	西野	小平	
67	三浦	留萌	
68	星井	遠別	
69	佐藤	羽幌	
70	近藤	港南	
71	白幡	苫前	
72	川口	留萌	
73	妙島	羽幌	
74	林	増毛	
75	名畑	苫前	
76	村上	古丹別	
77	良崎	羽幌	
78	佐々木頼	天塩	
79	佐藤	初山別	
80	坊	遠別	
81	三田村	港南	

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学女子シングルス(2・3年生の部)

1	熊谷	(	港南)
2	大井	(	古丹別)
3	皆松	(	留萌)
4	安達	(	苫前)
5	夏井	(	増毛)
6	坂本	(	増毛)
7	大井	(	初山別)
8	白幡	(	遠別)
9	保田	(	港南)
10	坂東	(	留萌)
11	中嶋	(	小平)
12	髙橋	(	増毛)
13	田口	(	天塩)
14	川原	(	留萌)
15	守屋	(	遠別)
16	嶋崎	(	苫前)
17	伊東	(	小平)
18	杉本	(	増毛)
19	石橋	(	初山別)
20	杉本	(	苫前)
21	今	(	小平)
22	高橋	(	留萌)
23	横木	(	港南)
24	都筑	(	港南)
25	江端	(	初山別)
26	芳賀	(	苫前)
27	若松	(	小平)
28	伊藤	(	増毛)
29	寺本	(	天塩)
30	藤川	(	港南)
31	鳥山	(	小平)
32	長谷川	(	増毛)
33	菊田	(	遠別)
34	安保	(	増毛)
35	敦賀	(	留萌)
36	竹田	(	増毛)
37	中村	(	小平)
38	下田	(	苫前)
39	青木	(	留萌)
40	齊藤	(	港南)
41	宮本	(	古丹別)
42	石井	(	苫前)
43	櫛引	(	増毛)
44	小林	(	留萌)
45	森田	(	天塩)
46	野口	(	小平)

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

高校男子シングルス　※国体予選

1	門脇	留萌
2	近藤	留萌
3	細谷	天塩
4	池田	留萌
5	宮嶋	羽幌
6	石田	留萌
7	熊谷	羽幌
8	酒井	羽幌
9	木村	留萌
10	荒関	留萌中
11	佐藤	羽幌
12	亀谷	留萌
13	赤塚	羽幌
14	長谷川	留萌
15	赤平	留萌
16	齊藤	羽幌
17	四宮	留萌
18	眞鍋	羽幌
19	柿崎	天塩
20	蝦名	留萌
21	金子	留萌
22	石脇	羽幌
23	田口	天塩
24	佐々木	羽幌
25	市川	留萌
26	土山	羽幌
27	長内	羽幌
28	柿崎	留萌
29	佐藤	留萌
30	小松	留萌
31	小林	天塩
32	森本	留萌
33	舘	留萌
34	関野	羽幌
35	佐藤	天塩
36	佐々木	留萌
37	小形	羽幌
38	小林	留萌
39	夏井	羽幌

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

高校女子シングルス　※国体予選

1	黒田	羽幌
2	丸岡	留萌
3	渡辺	天塩
4	高田	留萌
5	森田	天塩
6	川村	留萌
7	江川	留萌
8	中嶋	留萌

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

一般男子シングルス　※国体・社会人予選

1	福家	羽幌フレンズ
2	川嶋	G & B
3	北村	留萌自衛隊
4	服部	羽幌フレンズ
5	鹿内	Monsters
6	近江	Monsters
7	伊藤	羽幌フレンズ
8	佐藤	RumoiLab
9	加藤	Monsters
10	久保	羽幌フレンズ

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

一般女子シングルス　※国体・社会人予選

Aブロック

1	笹浪	羽幌フレンズ
2	佐々木	RumoiLab
3	水野	羽幌フレンズ
4	高橋	G&B

Bブロック　2位

	( )

Aブロック　2位

	( )

Bブロック

1	菅田	羽幌フレンズ
2	佐賀	Monsters
3	前川	羽幌フレンズ

試合順

①1-4②2-3③1-3④2-4⑤3-4⑥1-2

①1-3②2-3③1-2

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

一般男子ダブルス　※社会人予選

1	福家・久保	(羽幌フレンズ)
2	金子・池田	(留萌高)
3	長内・酒井	(羽幌高)
4	赤平・晴山	(留萌高)
5	吉本・佐藤	(G&B・RumoiLab)
6	木村・小松	(留萌高)
7	小林・近藤	(留萌高)
8	赤塚・関野	(羽幌高)
9	小形・熊谷	(羽幌高)
10	田口・細谷	(天塩高)
11	門脇・蝦名	(留萌高)
12	柿崎・佐藤	(天塩高)
13	石脇・眞鍋	(羽幌高)
14	舘・石田	(留萌高)
15	市川・森本	(留萌高)
16	服部・北村	(羽幌ﾌﾚﾝｽﾞ・自衛隊)
17	齊藤・宮嶋	(羽幌高)
18	佐々木・佐藤	(留萌高)
19	夏井・佐々木	(羽幌高)
20	川嶋・土田	(G&B・RumoiLab)
21	四宮・亀谷	(留萌高)
22	鹿内・近江	(Monsters)

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

一般女子ダブルス　※社会人予選

Aブロック

1	笹浪・菅田	(羽幌フレンズ)
2	川村・高田	(留萌高)
3	森田・渡辺	(天塩高)

Bブロック　2位

Aブロック　2位

Bブロック

1	中嶋・丸岡	(留萌高)
2	前川・水野	(羽幌フレンズ)

試合順
①1-3②2-3③1-2

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

一般混合ダブルス

1	福家・水野	(羽幌フレンズ)
2	土田・高橋	(RumoiLab・G&B)
3	佐藤・江川	(留萌高)
4	木村・丸岡	(留萌高)
5	北村・佐賀	(自衛隊・Monsters)
6	久保・前川	(羽幌フレンズ)
7	門脇・川村	(留萌高)
7	近江・菅田	(Monsters・羽幌ﾌﾚﾝｽﾞ)
8	小松・髙田	(留萌高)
9	佐藤・佐々木	(RumoiLab)
10	蝦名・中嶋	(留萌高)
11	伊藤・笹浪	(羽幌フレンズ)
12	宮嶋・黒田	(羽幌高)

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

◇　全道大会の開催地と代表枠　◇

◎日程・開催地

大会名	日程・開催地	対象	出場枠
国民体育大会卓球競技（北海道予選）	6月29日(金)～7月1日(日) 北広島市	高校男女シングルス	少年の部　各16名
		一般男女シングルス	一般の部　各16名
北海道社会人選手権	7月7日(土)～8日(日) 滝川市	一般男女シングルス	各16名
		一般男女ダブルス	各8組

※本大会の代表枠決定の基準は、ランキング上位者が出場権を得ることができるが出場を辞退した場合は順次繰り下げることとする

※一般男女ダブルスに出場する中高生は、北海道社会人選手権には出場できません。全道大会エントリーは一般(18歳以上)のみとなります

◇　競 技 上 の 注 意　◇

（第46回高瀬杯争奪卓球大会適用）

◎現行の日本卓球ルール（平成30年4月1日現在）を適用する

〇競技方法(団体戦)

- 4シングルス、1ダブルスの6人制で行う
- 男女子団体戦ともトーナメント方式で行う
- 3点先取で行う。ただし1回戦(シード校の1試合目)は勝敗がついても5番まで行う
- シングルス・ダブルスともに重複して出場することはできない
- オーダー表は試合前、速やかに本部席に提出すること

〇表彰(団体戦・個人戦)

（団体戦）　・ 男女共…優勝～第3位までの4校（チーム）に賞状、盾を授与

（個人戦）　・ 中学及び高校男女Sの優勝～第3位に賞状、メダルを授与
　　・ 一般男女S・W(一般混合W含)の優勝～第3位まで賞状、記念品を授与

１．ルール概要（団体戦、個人戦共通）

- 試合は5ゲームマッチ、3ゲーム先取で行う
- 試合球は双方合意の上でボールを選択。双方で使用するボールが合意できない場合はジャンケンにてボールを決定する
- サービスは2本交代とし、ジュース(10-10)からは1本交代とし2点先取で行う
- ゲーム開始後10分経過しても終了していない場合は促進ルールを適用する
  （双方のポイント合計が18点以上の場合は適用されない）
- タオルの使用は双方のポイント合計が6の倍数時、セット間の休憩時間のみ使用できる
- 試合中はすみやかにレシーブ、サービスの姿勢をとり、みだりに時間をとらないこと
- ゲーム間の休憩時間はラケットをテーブルの上に置いておくこと
- **サービスは正規のサービスで試合を進めること**

①手の平を開きボールをのせる　②投げ上げる前に必ず静止する　③16㎝以上真上に上げる　④投げ上げる時にボールが台の高さ以上である　⑤落下時にボールに打球　⑥打球の際、ボールを体の一部等で隠さない

２．ボール、ラバー、ラケットについて

- 使用球はプラスチック製、ホワイト（Nittaku,TSP）とする
- ラバーはラケット本体よりも大きかったり、小さかったりしないこと
- ラケット本体のエッジの周りに施す縁取りテープは、ラバーの上に出てはいけない
- シェークハンドラケットの両面は赤・黒の異なる色のラバーを貼り付けること
- ペンホルダーラケットの裏面は表面と異なる色のラバーもしくは塗色すること(木目色は望ましくない)
- JTTAまたはITTFマークの付いたラケット、ラバーを使用すること。マークのないものを使用する場合はあらかじめ審判長の許可を受けること

３．服装について

- 競技用服装は原則、白色以外の半袖、半ズボン(スコート)を着用、JTTA公認のウェアを着用することが望ましい
- ゼッケンは原則日卓協指定のものまたは、規定サイズのものを背中に付けること

４．試合の進行、アドバイス等について

- 試合でコールされた選手は速やかにコートに入りゲームを行うこと(ゲーム前のラリーは1分以内とする)
- **ゲーム間の休憩、アドバイスは1分以内とする（厳守）**
- ゲーム進行中のアドバイスは一般の部を除き禁止とする

５．その他

- 審判は基本、敗者審判を適用する。ただし1試合目は審判長が指名した者が審判を行う
- 団体戦は相互審判、個人戦は敗者審判とする。

(試合終了後、敗者が審判からﾊﾞｲﾝﾀﾞｰを受け取り、速やかに本部席に持って行き次ｹﾞｰﾑの審判を行う)
(基本、1人審判だが、ルール、カウント等、判断が困難な場合2人で行うこと) ※特に新中学生の審判の際、補助をお願いしま

- 本大会はタイムアウト制を適用しない

※下線の項目は留萌卓球協会が適用するものであり、全道・全国大会では適用しないものがあります。